

# 国際がんゲノムコンソーシアム (ICGC) ワークショップ

## 新しいがんゲノムデータを公開

### －6回目のデータリリース－

#### 1.「第5回 国際がんゲノムコンソーシアムワークショップ」概要

世界中のがん研究機関で構成する\*国際がんゲノムコンソーシアム (ICGC : International Cancer Genome Consortium) は、7月11日(月)、京都で開催するワークショップで、臨床的・社会的に重要な50種類のがんについて、25,000症例の高品質なゲノムデータを産出するという10年単位での目標を前倒して、がんゲノムデータの解析が進んでいることを発表しました。

(参照：<http://www.icgc.org/files/icgc/ICGC6%20release%2011July2011.pdf>)

世界中の研究者が、データを迅速かつ自由に活用できるようにするために、ICGCは解析したがんゲノムデータを公開しています (URL：<http://www.icgc.org/>)。今回は、6回目の主要なデータ公開となり、これまでのデータと合わせて延べ2800症例以上のがんゲノムデータを公開することになります。

今回公開のがんゲノムデータには、米国のがんゲノムアトラス研究ネットワーク (TCGA : The Cancer Genome Atlas) の500症例の卵巣がんのゲノム解析データ (2011年6月30日付、*Nature*)、日本の研究グループの27症例の肝臓がんの全ゲノム解析データ (2011年4月17日付、*Nature Genetics*に報告した第1例目の解析を含む)、スペインの研究グループの慢性リンパ性白血病の全ゲノム解析データ (2011年6月5日付、*Nature*)、英国のサンガーセンター (Sanger Institute) の乳がん、肺がん、悪性黒色腫のがんゲノム解析データ、カナダのオンタリオがん研究所の膵がんのゲノムデータなどが含まれます。

京都で開催した第5回ICGCワークショップには、ICGCに参加している研究機関から140名以上の研究者が出席し、これまでの研究成果とコンソーシアムの将来の方向性について議論を進めました。すでにいくつかのプロジェクトはデータ産出を進めていますが、40のプロジェクトの多くは、研究に関する同意取得と500症例のサンプル収集を開始する段階です。本コンソーシアムの結成は、ガイドラインの制定や、すでに開始されているプロジェクトと新規プロジェクト間で情報共有を進めるといった点で、非常に有効です。

2008年に公式に始まったICGCは順調に拡大し、新たなプロジェクトを幾つも追加し、2011年7月現在、17種類のがん種 (膀胱がん、血液腫瘍、骨腫瘍、脳腫瘍、乳がん、大腸がん、頭頸部がん、腎臓がん、肝臓がん、肺がん、口腔がん、膵がん、前立腺がん、直腸がん、軟部腫瘍、胃がん、子宮がん) について40のプロジェクトが進行中です。

ICGCでは、公開したがんゲノムデータへ、無料で迅速なアクセスを可能としています。これらのがんゲノムデータは、スペインのバルセロナスーパーコンピューティングセンターとオーストラリアの医療ゲノミクスクイーンズランドセンターのICGCデータポータルを経由し、カナダのトロントにあるICGCデータ調整センターから入手することができます。

#### 2. トム ハドソン (Tom Hudson) 博士コメント

これらの新しいデータは、ICGCだけではなく、世界中のがん研究コミュニティーにとって重要な貢献です。これらのデータを活用することで、がん発生の仕組みをより詳

細に解明し、がんの症状を改善する新しい、個別化された治療法の開発が進むでしょう。

※ ICGC 参加国並びに参加研究機関 (2011年7月11日時点)

Australia	National Health & Medical Research Council; Cancer Council New South Wales; Garvan Institute of Medical Research; Queensland State Government; Institute for Molecular Bioscience, University of Queensland;
Canada	Canada Foundation for Innovation; Genome Canada; Ontario Institute for Cancer Research; Ontario Ministry of Research and Innovation; Prostate Cancer Canada
China	Chinese Cancer Genome Consortium; Ministry of Science and Technology; National High Technology Research and Development Program ("863" Program of China; Hong Kong University of Science & Technology (Observer Status)
European Union	European Commission
France	Institut National du Cancer (INCa)
Germany	Federal Ministry of Education and Research (BMBF); German Cancer Aid (DKT)
India	Department of Biotechnology, Ministry of Science & Technology
Italy	Italian Ministry of Education University and Research; University of Verona
Japan	National Cancer Center; National Institute of Biomedical Innovation; RIKEN
Mexico	Instituto Carlos Slim de la Salud
Spain	Institute of Health Carlos III; Spanish Ministry of Science and Innovation
United Kingdom	Bone Cancer Research Trust; Breakthrough Breast Cancer; Cancer Research UK; EuroBoNeT; Kay Kendall Leukaemia Fund; Skeletal Cancer Action Trust (Scat); The Wellcome Trust; Wellcome Trust Sanger Institute
USA	National Cancer Institute; National Human Genome Research Institute; National Institutes of Health

<報道担当・問い合わせ先>

(問い合わせ先)

独立行政法人理化学研究所

ゲノム医科学研究センター バイオマーカー探索・開発チーム

チームリーダー 中川 英刀 (なかがわ ひでわき)

TEL : 03-5449-5786 FAX : 03-5449-5785

独立行政法人国立がん研究センター

がんゲノミクス研究分野

分野長 柴田 龍弘 (しばた たつひろ)

TEL:03-3542-2511 (内線 3123) FAX:03- 3547-5137

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室 報道担当

TEL : 048-467-9272 FAX : 048-462-4715

独立行政法人国立がん研究センター 広報室  
TEL : 03-3542-2511 FAX : 03-3542-2545

独立行政法人医薬基盤研究所 基礎研究推進課  
TEL : 072-641-9803 FAX : 072-641-9831